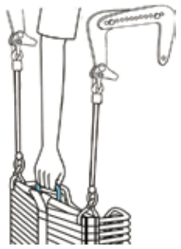
ORIRO

## OA避難はしご(アルミ)

型式承認番号

は第20～ 1号(OA-41～ 81)
は第19～15号(OA-91～101)
は第20～ 2号(OA-42～ 82)
は第19～16号(OA-92～102)
は第19～17号(OA-43～103)
は第28～ 5号(OA-91～101)
は第28～ 6号(OA-41～ 81)
は第28～ 7号(OA-42～102)
は第28～ 8号(OA-43～103)



●「はしご」を取出す

吊り金具のワイヤーが捩れないように、突子を手前にして取出します。




●収納バンドを外す

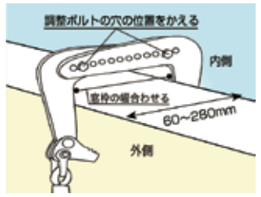
・バンドを外す前に、真下に人がいないか安全確認します。
・バンドの端を外側に向けて引くと止め金具が解除され手を放すと「はしご」が展張します。
・バンドは、上部に残ります。

●「はしご」を降りる

・体を内側に向け、横桟に足をかけ手摺、窓枠等を持って降ります。
・横桟を握って体を「はしご」に密着させるように降ります。

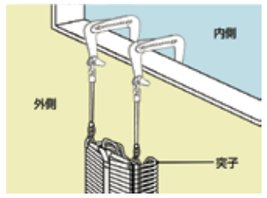
### ❶自在フック

・窓枠の幅に金具の幅を合せ、ボルトを締めて、調整しておきます。
・窓枠の強度を充分に確
・認します。



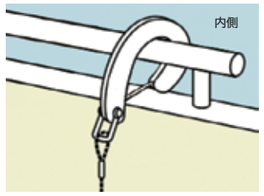

### ❷

・突子を手前に外に出し、自在フックを窓枠に掛けます。



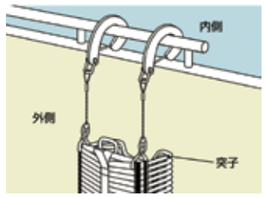

### ❶ナスカンフックA

・手摺の外径寸法は48.6φ以内に使用します。
・手摺の外径、強度等を充分にチェックします。



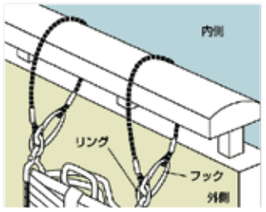

### ❷

・突子を手前に外へ出し、ナスカンフックを手摺に掛けます。



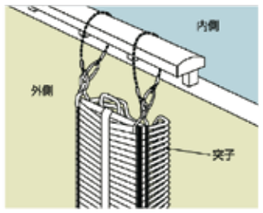

### ❶ナスカンフックB

・手摺の外径寸法は50φ以上、又は異形管に使用します。
・異形管等の強度を充分に確認します。




### ❷

・突子を手前に外へ出し、異形管にワイヤーを通しフックは必ずリングに掛けて確認します。




避難はしごの点検・保守は、年2回




お問い合せは・・・・・

●本製品は予告なく変更することがあります




ORIRO オリロー株式会社

本　社　〒112-0001　東京都文京区白山 4-25-6
URL : https://www.oriro.co.jp　e-mail : oriro@oriro.co.jp

| | | |
|---|---|---|
| 札幌支店 | 〒060-0008 | 北海道札幌市中央区北 8 条西 24-1-3<br>TEL. 011-640-7744　FAX. 011-615-8299 |
| 東北支店 | 〒983-0043 | 宮城県仙台市宮城野区萩野町 1-16-6<br>TEL. 022-208-7744　FAX. 022-208-7747 |
| 北関東支店 | 〒350-2201 | 埼玉県鶴ヶ島市富士見 4-28-35 アークパレス 1F<br>TEL. 049-279-7744　FAX. 049-279-7745 |
| 東京支店 | 〒112-0001 | 東京都文京区白山 4-25-6<br>TEL. 03-3814-7744　FAX. 03-3813-2909 |
| 横浜支店 | 〒232-0061 | 神奈川県横浜市南区大岡 2-17-24<br>TEL. 045-277-7744　FAX. 045-277-7745 |
| 名古屋支店 | 〒453-0804 | 愛知県名古屋市中村区黄金通 1-3 ファンファーレ黄金 1F<br>TEL. 052-352-7744　FAX. 052-352-7775 |
| 大阪支店 | 〒552-0007 | 大阪府大阪市港区弁天 2-14-24<br>TEL. 06-6572-7744　FAX. 06-6574-2994 |
| 九州支店 | 〒815-0031 | 福岡県福岡市南区清水 3-9-21<br>TEL. 092-551-7744　FAX. 092-511-6555 |
| 新潟営業所 | 〒959-0227 | 新潟県燕市粟生津山王 724<br>TEL. 0256-92-7744　FAX. 0256-92-4949 |
| 埼玉東営業所 | 〒336-0022 | 埼玉県さいたま市南区白幡 5-16-20 ビューロ MK1F<br>TEL. 048-829-7400　FAX. 048-829-7410 |
| 千葉営業所 | 〒273-0033 | 千葉県船橋市本郷町 421-2 大塚ビル 1F<br>TEL. 047-311-4470　FAX. 047-311-4474 |
| 東京西営業所 | 〒183-0022 | 東京都府中市宮西町 3-5-4　パークヒル 2F<br>TEL. 042-319-0644　FAX. 042-319-0844 |
| メンテナンス部 | 〒113-0001 | 東京都文京区白山 1-23-12 清水ハイツ 1F<br>TEL. 03-3815-7744　FAX. 03-3815-7745 |
| 広島出張所<br>(九州支店管轄) | 〒732-0052 | 広島県広島市東区光町1-11-5 チサンマンション広島506<br>TEL. 082-258-7220　FAX. 082-258-7221 |


2026.07　改訂版

備えあれば 安心・安全ライフ ORIRO

緊急時に素早く避難できる

# ORIRO 避難はしご 取扱説明書

ご使用前にこの説明書をよくお読みいただき正しく使用してください。

国家検定合格品

### 折りたたみ式

自在フック　型式番号 は第19～7号
ナスカンフック　型式番号 は第19～8号

### ワイヤーロープ式

自在フック　型式番号 は第52～7号
ナスカンフック　型式番号 は第52～7～1号
自在フック　型式番号 は第27～2号(1～5号)
　　型式番号 は第27～1号(6号)
ナスカンフック　型式番号 は第27～3号(1～6号)

### OA避難はしご(アルミ)

自在フック (1)　型式番号 は第19～15号(91～101号)
　　型式番号 は第20～ 1号(41～ 81号)
ナスカンフック (2)　型式番号 は第19～16号(92～102号)
　　型式番号 は第20～ 2号(42～ 82号)
ナスカンフック (3)　型式番号 は第19～17号(43～103号)
自在フック型　型式番号 は第28～ 5号(91～101号)
　　型式番号 は第28～ 6号(41～ 81号)
ナスカンフック A型　型式番号 は第28～ 7号(42～102号)
ナスカンフック B型　型式番号 は第28～ 8号(43～103号)

# ORIRO 避難はしご

## ＜ご使用前に＞

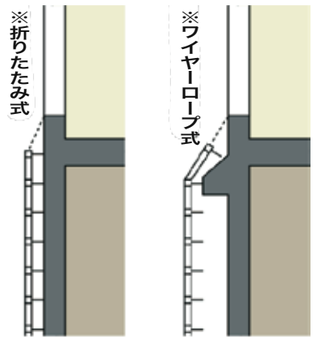
### □保管場所

・設置する場所の近くで、よく見える所に常設してください。『避難はしご』表示板は、避難はしごの近くで、よく目立つ場所に貼ってください。
また、雨水等のかからない湿気の少ない場所をお選びください。

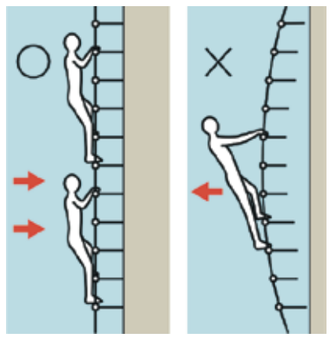



### □設置場所

・地面または真下階面まで壁面がまっすぐな場所を選んでください。出窓など壁面から突き出た物のある場所は避けてください。設置場所を決める場合、窓枠や手すり等の強度を確認し、上階の設置場所が真上に来ない位置に設置してください。はしごの操作に必要な面積、避難に必要な空間を必ず確保できる場所に設置してください。




※『折りたたみ式』の場合は、直下階面まで壁面が垂直な場所を選びます。
※『ワイヤーロープ式』の場合は、壁面に出っ張りがある場所に使用。



### □ はしごを降りる

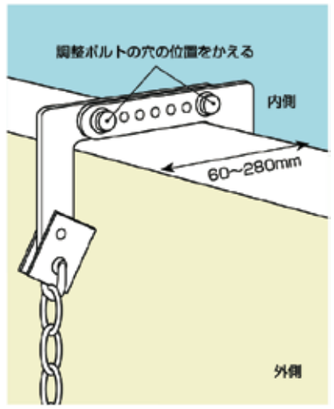
・横桟を握り、体を「はしご」に密着させるように降ります。

## ■折りたたみ式

型式承認番号
は第 19〜7 号・は第 19〜8 号

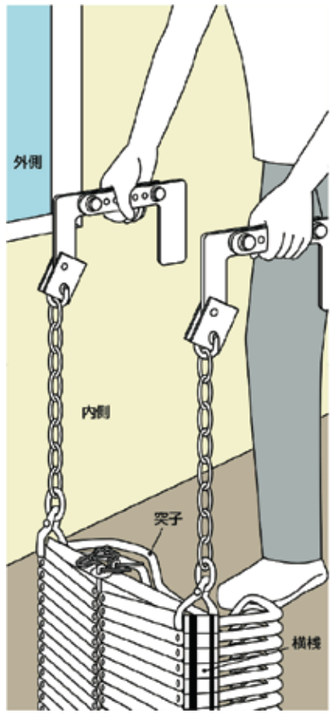
### ●自在フックの場合

・調整ボルトを外し、窓枠の幅に金具の幅を合わせ、ボルトを締め調整しておきます
・窓枠の強度を充分に確認。



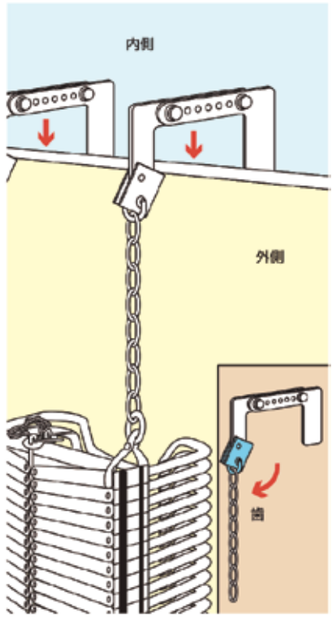

### ❶『はしご』を取り出す

・吊り金具のチェーンが捩れないように、突子を手前にして取り出します。



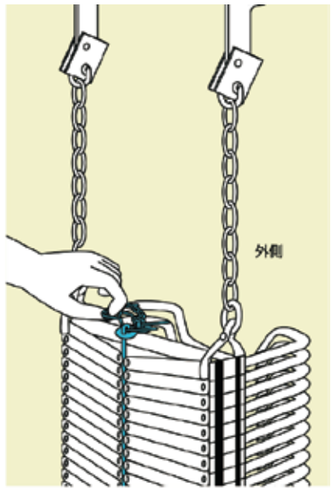

### ❷ 自在フックの場合

・突子等を持って「はしご」を外に出し、吊り金具を窓枠に掛け、突子を壁面に添うように取付けます。
・金具が引張られると、歯が食い込んで安定します。
・歯を下向きにして取付けます。




### ❸ 収納バンドを外す

・バンドを外す前に、真下に人がいないか安全を確認します。
・収納バンドの止め金具を横へ引き抜くと「はしご」が展張してバンドも同時に落下します。

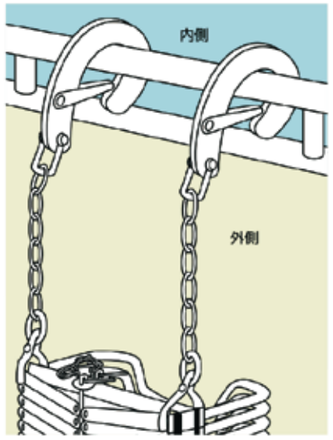



### ❹「はしご」を降りる

・体を内側に向け、横桟に足を掛け手摺又は、窓枠を持って避難します。

### ●ナスカンフックの場合

・手摺の外径寸法は 48.6φ以内に使用します。
・手摺の外径、強度等を充分にチェックします。
・突子を手前にして「はしご」を外に出しフックを手摺に掛けます。
・以後は、自在フックと同じ操作で行います。




### ●「はしご」を収納

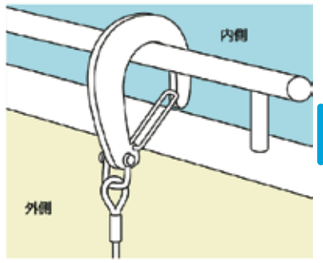
・ロープ等で吊り下げ徐々に下ろしながら折りたたみます。
・「はしご」を上に引張り上げると収納作業が難しくなる場合があります。

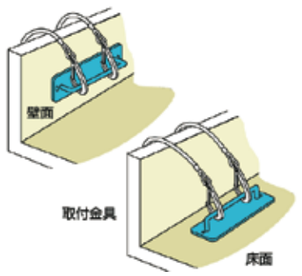
## ■ワイヤーロープ式

型式承認番号
は第 52〜7 号・は第 52〜7〜1 号
は第 27〜2 号・は第 27〜1 号
は第 27〜3 号

### ●ナスカンフックの場合

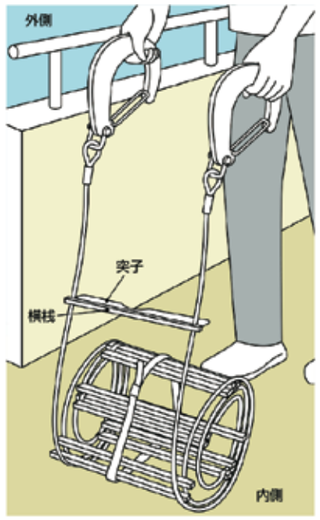
・設置、手摺の外径寸法は 50φ以内で使用
手摺の外径、強度を充分チェックします。




### ❶『はしご』を取り出す

・吊り金具のワイヤーが捩れないように、突子を手前にして取り出します。

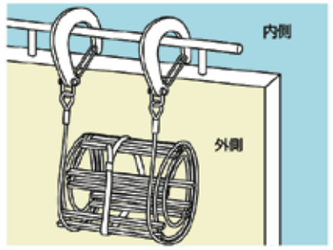





手摺などにフックが掛からない場所はワイヤーを手摺に巻き付けワイヤーにフックを掛けます。

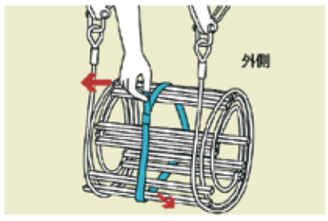
### ❷ ナスカンフックの場合

・突子を手前に横桟等を持ち、「はしご」を外に出しフックを手摺に掛けます。



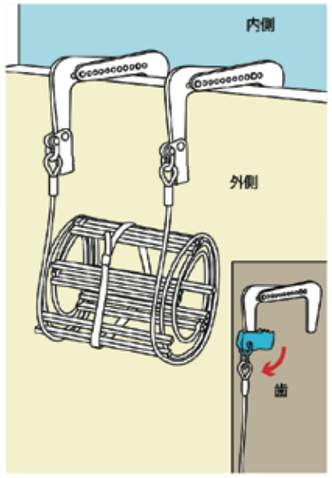

### ❸ 収納バンドを外す

・バンドを外す前に、真下に人がいないか安全を確認します。
・バンドの端を外側に向けて引くと止め金具が解除され手をはなすと、「はしご」が展張して、バンドも同時に落下します。




### ●自在フックの場合

・突子を手前に外へ出し、吊り金具を窓枠に掛けます。
・歯は下向きに取付け、金具が引張られ歯が食い込んで安定します。




### ●「はしご」を収納

・「はしご」をロープ等で吊り下げ徐々に下ろし、突子を内側にして巻き取って、収納します。
・「はしご」を引張り上げると収納作業が難しくなる場合があります。

### ⚠ 安全に関する注意

・この「はしご」は設置基準に従って２階、３階で使用します
・訓練、避難時以外は使用しないで下さい。
・荷物を持って「避難はしご」を降りないで下さい。
・滑りやすい「履き物」で降りないで下さい。
・製品の分解、改造は絶対にしないで下さい。

### ⚠ 定期点検

・「避難はしご」は、６ヶ月に１回の機器点検、及び１年に１回の総合点検が義務付けられております。
・有資格者の点検を受けて下さい。